

セミナーを終えるにあたって 加藤常昭

セミナーの途中、ちょっと不安を抱きましたけれども、疲れ切って、しかも体の痛みが少し厳しくな
って、途中で帰らざるを得なくなるかなと。前に名古屋のセミナーで途中で倒れたことがありますけれ
ども、帰らざるを得なくなるかなと思ったんですけれども。幸いに、今はもう比較的元気です。痛みも
消えました。明日、医者に来いと言われてますから、行きます。

支えられたと思って感謝していますが、一所懸命やって、何かみなさんに持ち帰っていただくもの
あるかなという思いがありますけれども、それぞれに現場に戻って、これで鎌倉に行ったおかげで説教
に磨きがかかったというような歩みを、ぜひ、していただきたいと思います。

皆さんがそれぞれに協力してくださって、それこそ、忍耐しなきゃいけないこともあったでしょうけ
れども、忍耐してくださって支え合うことができ、われわれも罪人の共同体の食事を楽しむことがで
きて感謝しています。それは何よりも、やっぱり、神の霊が導いてくださったことだと思っております。

また、説教塾のセミナーは、今年は盛岡があり、年が明けると説教塾のリトリートと名古屋のセミナ
ー、というふうが続いておりますので、できるだけたくさん参加していただけるとありがたいし、そし
て、ひとつの願いは、説教塾のメンバーで説教塾に登録しておられながら、まだ私は名前だけで顔を
知らない人がいるので、そういう人たちにセミナーに行こうよと誘っていただけるとありがたい。

そういう意味では、この鎌倉セミナーは初めての方が何人か来てくださって、しかも説教までしてく
ださったりして、初めての方が来てくださり、仲良くしてくださったことは、私があまり個人的な話が
できなくても、みなさんはとても仲良く親しくしてくださっているのを見て、私はとても嬉しく思いま
した。そうやって、セミナーを重ねて行く間に、私は、ほんとうは名簿にある名前だけじゃなくて、や
っぱり会いたいなと思う方が何人もあるので、その方たちも加わるセミナーを重ねて行きたいと思いま
す。

私自身はもうあと何回出られるか分からなくなりました。しかし、できるだけ精一杯、みなさんと
いっしょに歩いていきたいと思っています。